

赤名地区「こども広場」オープン

11月4日(土)

赤名ふれあい公園に整備を進めていた赤名地区「こども広場」が完成し、オープニングイベントを開催しました。  
 参加した子どもたちは、思い思いに遊具で遊び、広場を駆け回っていました。それを見守る保護者や地域の皆さんは、一緒に遊んだり、ベンチで歓談したりする姿もあり、温かい雰囲気となりました。  
 こども広場に設置しているベンチや鳥の巣箱は、10月21日に、赤名小学校の児童や参加した親子が製作したものです。



環境に優しい風船を飛ばしてオープンを祝いました



新しい遊具を満喫し、笑顔が溢れます



初めて工具を使って、気をつけながら作りました

ふるさとチヨイス大感謝祭に出展

11月11日(土)  
12日(日)

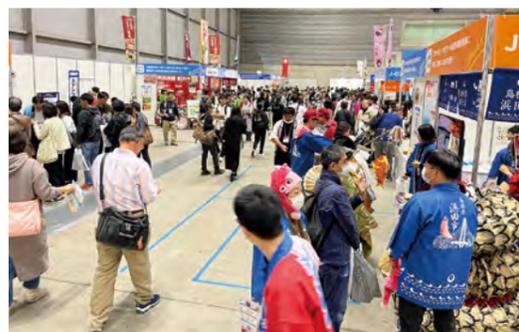
ふるさと納税寄附者と自治体との交流を目的とした「ふるさとチヨイス大感謝祭(横浜市)」に出展しました。  
 イベントには2日間で約1万5千人が来場。各自治体は特産品の試食や販売、体験コーナーなどを通して、魅力を発信しました。  
 本町は飯南米を中心に、まちの魅力を紹介。使用済の米袋で作るエコバッグづくりや新米販売を行いました。  
 今後もまちの魅力などを発信し、寄附の増加に向けて、取り組みます。



じっくりと話をしながら飯南米の魅力を伝えました



珍しい米袋のエコバッグづくり。多くの来場者が楽しめました



全国から100を超える自治体に参加。魅力をアピールしました



令和5年度 飯南町功労者表彰

令和5年度

● 森口 安信さん(民生功労)

平成22年から令和4年までの12年間、民生児童委員として、地域福祉の充実に努められました。  
 地域住民の皆さんに良き相談役として信頼され、民生の安定と社会福祉の向上に寄与されました。



● 松下 清之さん(民生功労)

平成20年から令和5年までの15年間、知的障害者相談員として、地域福祉の充実に努められました。  
 地域住民の皆さんに良き相談役として信頼され、民生の安定と社会福祉の向上に寄与されました。



● 松原 操さん(民生功労)

平成19年から令和4年までの15年間、民生児童委員として、地域福祉の充実に努められました。  
 地域住民の皆さんに良き相談役として信頼され、民生の安定と社会福祉の向上に寄与されました。令和元年から3年間は、本町民生児童委員協議会長を勤め、地域福祉の推進・発展に尽力されました。



● 故景山 道夫さん(民生功労)

平成22年から令和5年までの12年3カ月間、民生児童委員として、地域福祉の充実に努められました。  
 地域住民の皆さんに良き相談役として信頼され、民生の安定と社会福祉の向上に寄与されました。令和4年からは、本町民生児童委員協議会長を勤め、地域福祉の推進・発展に尽力されました。



● 門脇 勝一さん(郷土文化功労)

平成29年6月から現在まで、武名ヶ平城跡を中心とした周遊ルートの開拓など、地域の歴史遺産の管理と整備を行い、郷土文化の発展に寄与されました。

